

部長級

- ▽総務局危機管理監 総務局危機管理課長事務取扱(消防局総務部参事事務取扱) 大麻 精一
- ▽総務局市長公室長 総務局市長公室秘書課長事務取扱(総務局市長公室長) 鎌田 栄
- ▽総務局情報統括部長(総合政策局市民自治推進部長) 片桐 康之
- ▽財政局財政部長(財政局財政部財政課長) 小池 浩和
- ▽財政局税務部長(人事委員会事務局長) 黒川 治喜
- ▽市民局市民自治推進部長(緑区役所区長) 大曾根 裕
- ▽市民局生活文化スポーツ部長(中央卸売市場) 角田 勝美
- ▽環境局環境保全部長(環境局環境保全部環境課長) 渡辺 茂
- ▽経済農政局農政部長
- 局長 藤原 信之
- ▽中央卸売市場長(建設局建設総務課長) 深山 博司
- ▽都市局建築部長(都市局建築部住宅政策課長) 永名 淳悟
- ▽建設局土木部長(建設局道路部道路計画課長) 岡田 進
- ▽建設局下水道建設部長(建設局下水道管理部長) 椎名 建之
- ▽緑区長(経済農政局農政部長) 大野 恵助
- ▽美浜区長(環境局環境保全部長) 土屋 稔
- ▽会計室長(市民局生活文化部長) 宇留間 正
- ▽教育委員会事務局へ出向・生涯学習部長(総合政策局総合政策部政策企画課長) 原 誠司
- 県内生産者を活用する場合評価する。評価項目設定に伴い、「過去2年間の公共工事での地産品使用状況」は廃止される。
- ▽「過去2カ年度間の総合評価方式での履行義務」を11工事に引き渡す



県産業廃棄物協会(石井邦夫会長)は旭市と福島県いわき市、会津市の少年サッカーチームを招き、環境教育、スポーツ交流会を17・18日の2日間にわたり開催した。東日本大震災により活動縮小を余儀なくされた子どもたちの心のケアを目的としたもので、当日はサッカー少年とその関係者約60人を含む約150人が参加。廃棄物処理リサイクル施設の見学やリサイクル体験会、交流会、サッカーなどを通じ、日々の苦勞を忘れ、充実した休日を通じた。当日参加したのは、NPO法人スポーツアカデミー(旭市)と植田サッカースポーツ少年団(福島県いわき市)、会津サントス(福島県会津市)の3チーム。17日は廃棄物処理リサイクル施設を見学

被災地の少年招き交流

リサイクル体験やサッカーで被災支援

県産業廃棄物協会

その後市原市の三井造船辰口倶楽部へ移動し、リサイクル実体験会に参加。廃食用油を利用したキャンドルや、PPバンドを使ったボールなどを同協会員らの説明を受けながら作成した。佐久間隆義市原市長や戸谷久子県環境生活部長が加わって行われた交流会では、サプライズで柏レイソル選手からのビデオレターを放映。サイン入りフラッグが贈呈された。また同協会青年部との共催となっており、また、三造興産(三井造船グループ)が協賛したほか、福島県サッカー協会とNPO法人スポーツアカデミーが協力した。

「願いをひとつに思いを行動に」をスローガンにきょうの会を企画した」と述べるとともに、参加者たちを励ました。

18日には三井造船辰口西グラウンドでスポーツ交流会が行われ、少年らは津波や放射線による日頃の苦勞を忘れて、サッカーを楽しんだ。

この活動は、県産業廃棄物協会が主催し、企画運営を同協会青年部と女性部が担当。福島県産業廃棄物協会青年部との共催となっている。また、三造興産(三井造船グループ)が協賛したほか、福島県サッカー協会とNPO法人スポーツアカデミーが協力した。

- (市民局市民部長) 長 桜田 武
- ▽都市局公園緑地部長(動物公園長) 岡田 進
- ▽建設局土木部長(建設局道路部道路計画課長) 永名 淳悟
- ▽建設局下水道建設部長(建設局下水道管理部長) 椎名 建之
- ▽緑区長(経済農政局農政部長) 大野 恵助
- ▽美浜区長(環境局環境保全部長) 土屋 稔
- ▽会計室長(市民局生活文化部長) 宇留間 正
- ▽教育委員会事務局へ出向・生涯学習部長(総合政策局総合政策部政策企画課長) 原 誠司
- 県内生産者を活用する場合評価する。評価項目設定に伴い、「過去2年間の公共工事での地産品使用状況」は廃止される。
- ▽「過去2カ年度間の総合評価方式での履行義務」を11工事に引き渡す

StoCretec

ポリマーセメント乾式吹付工法

鉄筋裏側まではつる。

1 鉄筋防錆材塗布

2 吹付けモルタル

3 表面仕上げモルタル

MOODY INTERNATIONAL UKAS QUALITY MANAGEMENT 014

ISO9001:2000

NETIS登録 千葉県新技術登録